

(様式第1号)

みなとSDGsパートナー 登録申請書

2023年12月1日

国土交通省港湾局長 殿

みなとSDGsパートナー登録制度実施要綱第4条第1項に基づき、下記のとおり登録を申請します。

1. 概要

企業・団体名	中部資材株式会社
所在地	〒455-0032 愛知県名古屋市港区入船二丁目2番28号
代表者役職・氏名	代表取締役社長 高木要馬
担当者連絡先	電話：052-661-7231
	メール：soumubu@chubushizai.co.jp
ウェブサイトURL	https://www.chubushizai.co.jp/

2. 港湾関係企業等としての事業の概要

<p>当社は1949年、港湾荷役作業に必要な資材やサービスの提供を主業務とする公共性の高い会社として、中部地区の港湾に関係する商社、港運、倉庫、資材等の有力各社の出資を得て設立されました。</p> <p>荷役機械や物流設備の保守、重機・車両の整備、海上コンテナ修理、プラント建設工事、輸出入農産物の燻蒸消毒、石油販売など、中部地区にとどまらず、全国の港湾物流分野においてもお役に立たせて頂いております。</p>

3側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	2030年に向けた指標
<input type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	災害復旧体制の強化	社内及び地域社会の迅速な復旧への協力体制の確立
<input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	心身ともに健康で生き生きと働くことのできる職場環境の整備	健康優良法人の認定取得（1年以内）、以降、達成レベルの向上
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	脱炭素社会に向けた対応	① 低燃費車の導入 ② 照明のLED化 ③ 太陽光パネルの設置

SDGs達成に向けた具体的な取組

カテゴリ	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																			
人権・労働	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	男性、女性職員別に相談窓口を設けている。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7	
	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	男性、女性職員別に相談窓口を設けている。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.8								16.1	
	【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	勤怠管理システムを導入して、長時間労働者に対する警告メールを発信するなど、残業抑制に取り組んでいる。								8.5 8.8									
	【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している				4.4					8.5 8.7 8.8		10.2 10.3							
	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	リスクアセスメントを実施して作業改善を図っている。社有車にテレマティクスを導入している。			3					8									
	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	メンタルヘルス・ハラスメント研修を実施している。ストレスチェックを実施している。			3														
	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	定年後の再雇用を行っている。					5.1 5.5			8.5		10.2 10.3							
	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	資格取得の支援を行っている。新卒者にはインストラクター制度を導入している。各種社内教育を実施している(KYT研修など)。				4	5.5			8	9								
	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している						5.5			8.5		10.2 10.3							
	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	産業医による健康に関する記事を社内報に掲載し、全社員に配布している。インフルエンザ予防接種費用を全額負担している。【予定】健康優良法人の認証取得			3					8									
環境	【3Rの推進】 ・事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行う等、3R(リデュース、リユース、リサイクル)の推進に取り組んでいる	愛知県等の廃棄物収集運搬許可を取得し、港湾を中心に適切な廃棄物処理(堆肥化リサイクルなど)に向けた事業活動を実施している。											11.6	12.4 12.5		14.1			
	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている								7.3						13				
	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガス排出量を把握し、排出量の削減を進めている	クールビズを実施している。新事務所に太陽光パネルを設置した。ハイブリッド車・電気自動車・水素自動車等の導入を開始している。								7.2 7.3				12.4	13.3				

カテゴリー	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																			
14	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる	必要な部署毎に特定化学物質管理者を2024年3月までに選任する。冷媒フロンガスを関係省庁へ報告している。PCBの調査・処理を実施している。			3.9			6.3				11.6	12.4						
15	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	輸出入における検疫にて水際で生態系に悪影響を及ぼす生物の蔓延防止、豚熱等消毒業務を行っている。						6.6							15				
16	【水の管理】 ・水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる							6.4 6.6											
17	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、または同等の環境マネジメント規格を取得している	ISO14001の認証を一部事業所で取得している。			3.9			6	7				12	13.3	14	15			
18	【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している												12.6						
19	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	【予定】新設事務所等に太陽光パネルの設置を検討。								7.2				13					
20	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる												12.2	13	14	15			
21	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している				3.9								12.4						
22	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	ISO9001の認証を一部事業所で取得している。										9							
23	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる							6					12	13	14	15			
24	【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	施設老朽化対策メンテナンスを行っている(港湾設備、重機等)。文化財保護、外来生物防除を実施している。高機能遮熱塗料の販売を推進している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
25	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	港湾荷役機器・設備メンテナンスなどを通じて、港湾インフラの機能維持・向上に貢献している。				4						9	11	12		14	15		17
26	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	【予定】社内外及び地域社会の迅速な復旧への協力体制を確立する。				4							11			14	15		17
27	【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用(地消地産、地産外商)している										8	9	11	12	13				

(様式第4号)

令和7年1月29日

SDGs達成に向けた取組及び指標の進捗状況報告書

国土交通省港湾局長 殿

所在地： 名古屋市港区入船二丁目2番28号

名称： 中部資材株式会社

代表者： 代表取締役 高木 要馬

登録年月日： 令和5年12月22日

みなとSDGsパートナー登録制度実施要綱第7条の規定により、下記のとおり進捗状況を報告します。

3側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	2030年に向けた指標	指標の進捗状況
<input type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	災害復旧体制の強化	社内及び地域社会の迅速な復旧への協力体制の確立	①各事業所にて水・食料とは別に、緊急トイレ・アルミシートを備蓄 ②各事業所避難場所を再確認 ③防災士資格を2名取得
<input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	心身ともに健康で生き生きと働くことのできる職場環境の整備	健康優良法人の認定取得(1年以内)、以降、達成レベルの向上	2024年10月健康優良認定法人申請(2025年3月認定見込み)
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	脱炭素社会に向けた対応	① 低燃費車の導入 ② 照明のLED化 ③ 太陽光パネルの設置	①低燃費車数 計20台(HV・HEV17、電気2、水素1)、低燃費車割合9% ②豊橋、敦賀、南部サービスセンター事務所照明のLED化 ③メンテナンス事務所(飛島)に101,250Wの太陽光パネル設置

(様式第4号)

令和 8年 1月 23日

SDGs 達成に向けた取組及び指標の進捗状況報告書

国土交通省港湾局長 殿

所在地： 名古屋市港区入船二丁目2番28号

名称： 中部資材株式会社

代表者： 代表取締役社長 高木 要馬

登録年月日： 令和5年12月22日

みなとSDGsパートナー登録制度実施要綱第7条の規定により、下記のとおり進捗状況を報告します。

3側面	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030年に向けた指標	指標の進捗状況
□環境 □社会 ✓経済	災害復旧体制の強化	社内及び地域社会の迅速な復旧への協力体制の確立	2025年9月に各事業所の防災備蓄品(水・食料・緊急トイレ・アルミシート等)、避難場所の再確認を実施。
□環境 ✓社会 □経済	心身ともに健康で生き生きと働くことのできる職場環境の整備	健康優良法人の認定取得(1年以内)、以降、達成レベルの向上	健康優良認定法人2025(大企業法人部門)認定取得。健康優良認定法人2026認定に向け申請中。
✓環境 □社会 □経済	脱炭素社会に向けた対応	① 低燃費車の導入 ② 照明のLED化 ③ 太陽光パネルの設置	① 低燃費車数 計35台(HV・HEV32、電気2、水素1)、低燃費車割合15.6% ② 所有物件でのLED化率84% ③ メンテナンス部(飛島)に太陽光パネル設置済